



学園だより

令和7年9月26日
(第7号)
校長 若松 征一

重点教育目標「一歩踏む出す心 自ら学ぶ 支え合う仲間」
～自分から 自分のために みんなのために～

多様性を育むゆうべつ学園をめざして

本日で令和7年度の前期が終了しました。行事や日々の学び、部活動に全力で取り組み、一人ひとりが大きく成長した半年間でした。仲間と励まし合い、挑戦を重ねてきた子どもたちの姿に、改めて拍手を送りたいと思います。あわせて、日々温かく支えてくださった保護者の皆さんに、心から感謝申し上げます。

9月30日からはいよいよ後期が始まります。最初の大きな行事は学園祭です。舞台発表や作品展示、係の仕事など、どの場面でも子どもたちが力を発揮し、互いを支え合いながら学校を盛り上げてくれることでしょう。「やりきった！」という達成感と、仲間と一緒に頑張る喜びを味わってほしいと願っています。

こうした子どもたちの成長を見守るなかで、改めて思うことがあります。社会では「多様性（ダイバーシティ）」という言葉を耳にすることが多くなりました。しかし学校は、同じ年齢の子どもが集まる場であり、ある意味では一番多様性の少ない場所かもしれません。普段は学年ごとに教室で過ごすため、関わりはどうしても同じ仲間が中心になります。だからこそ、ゆうべつ学園では異学年交流を大切にしています。年齢を超えて関わるなかで、子どもたちの社会性やコミュニケーション力は大きく育っていきます。

後期からは、児童会と生徒会をひとつにまとめ、5年生から9年生までが一緒に学園を動かす新しい組織がスタートします。役員選挙は無投票でしたが、立候補した子どもたちは堂々と自分の言葉で「みんなのために頑張りたい」と語ってくれました。さらに、「自分も挑戦して成長したい」と前向きに気持ちを表してくれたことも、とても心強く感じました。責任者の紹介の言葉にも感動しました。友だちの努力や良さを、行動や日々の姿からしっかり見て伝える姿に胸を打たれました。

地域の方からも、うれしい声をいただきました。「1年生と後期課程の生徒が一緒に登下校する姿や、日常で関わる姿に思わず涙が出ました。これこそ住民として願っていた姿であり、義務教育学校になって本当にうれしく思います。」と。子どもたちの姿が、地域の喜びや誇りになっていることを実感しました。

子どもたちが互いを認め合い、共に育ち合う姿。そしてその歩みを地域の皆さんと分かちえること。これこそが、ゆうべつ学園ならではの「多様性」であり、未来につながる力です。そして、学校運営協議会の皆さんをはじめ、保護者・地域の方々に「学校の最大のサポーター」として支えていただけることが、子どもたちの力強い後押しになります。子どもたちの笑顔と成長を、これからも保護者・地域の方々と学校が一緒に見守り、育んでいければと思います。

9年生修学旅行～札幌・小樽方面～

9年生の修学旅行が、9月3日（水）～5日（金）に札幌方面で行われました。天候にも恵まれ、予定していた活動をすべて実施することができました。生徒たちは「自主的に学び、楽しみ、仲を深め、成長がみられる修学旅行」というスローガンのもと、充実した3日間を過ごしました。事故もなく無事に終えることができ、今後の学校生活にも、この経験を活かしていってほしいと思います。



おたる水族館にて



ホテルでお待ちかねのバイキング



ラフティングにチャレンジした9年生



エスコンフィールドで記念写真

8年生宿泊研修～北見市周辺で様々な体験～

9月4日（木）・5日（金）に8年生の宿泊研修を実施しました。行き先は北見市方面で、産業や歴史、観光、スポーツ、自然について学びながら、協力と思いやりの心を育み、社会性や自立心も養う学びの機会となりました。



常呂カーリングホールでカーリング体験をした生徒たち



Jungle Gymでボルダリングに挑戦している生徒たち



ところ流氷窯にて陶芸に挑戦する8年生

児童生徒会役員選挙・立ち合い演説会

9月19日（金）児童生徒会役員選挙の立ち合い演説会を行いました。冒頭、選挙管理委員長から定数どおりの立候補により、投票は行わない旨が発表され、候補者は、抱負を5～9年生にうたいました。



立ち合い演説を聞く児童生徒たち

マラソン記録会がんばりました！！

9月16日（火）～19日（金）に、マラソン記録会を行いました。1年生から9年生までが挑戦し、友達や先生の声援を受けて最後まで走り切りました。



走り終わって順位を見せ合う子どもたち



力強く走る後期課程の生徒たち

一日防災学校で学びを深める

9月9日（火）網走気象台と湧別町役場情報防災グループの協力で「1日防災学校」を実施しました。講話や体験で備えを学び、地震による倒壊を想定した避難訓練も実施しました。防災リップアブリや段ボールベッド、大雨による避難経路の確保など、防災に関する意識を高めました。



大雨の際、避難経路を地図から読み解く練習をする後期課程の生徒たち

町の防災係の職員から防災グッズの説明を受ける3・4年生の児童たち

9年生職場体験

9月18日（木）に、9年生が職場体験を行いました。ご協力いただきました事業所等の皆様、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。あいさつや接客、作業補助に挑戦しました。

【ご協力いただいた事業所様】

湧愛園、湧別漁協、セイコーマート、消防署、チューリップの湯、パーティスリーコマンス、湖水の杜、保育所、こども園、ヘアサロン髪巧城



介護を学ぶ生徒



子どもたちと触れ合う後期生徒

7月に行った学校評価の結果は
こちらからご覧ください。



10月の行事予定は
こちらから読み取れます。

